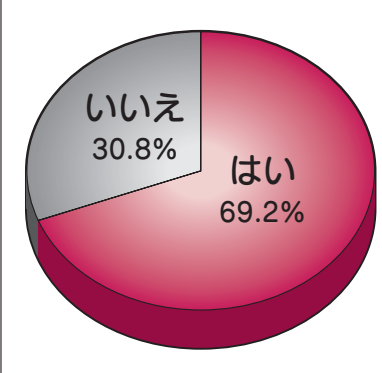




夢と希望の道へ歩む

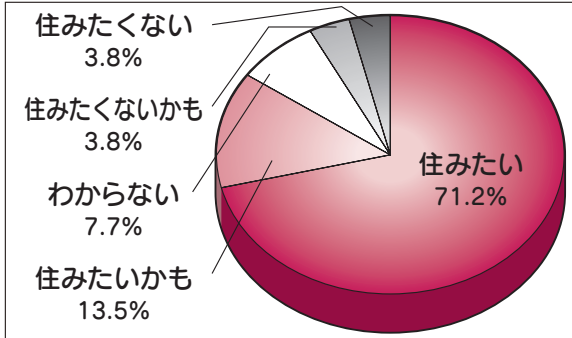
不安や悩みを抱えたときに、いつも支えてくれた恩師。28名の卒業生は、励ましの力と最後の温もりを感じとり、深浦中学校を巣立ちました。

子どもから見た 深浦町のすがた



平成17年3月31日、深浦町と岩崎村の合併により誕生した深浦町。時を同じくして生まれた子どもたちも、今年10歳を迎えます。合併後の深浦町は、子どもたちの目はどう見えているのか？合併10年を迎えた今、元気に勉強や運動に取り組む町内3小学校の小学4年生に、深浦町についてアンケートを行いました。

Q3 深浦にずっと住みたい？



住みたい理由

- ・自然がたくさん
- ・夕陽がきれい
- ・車が少なく安心、安全な町
- ・自分の家が恋しい
- ・友だちがいる
- ・この町が好き
- ・深浦の人はやさしい
- ・都会は住むのが大変そう
- ・父の生まれた場所だし自分の生まれた場所だから

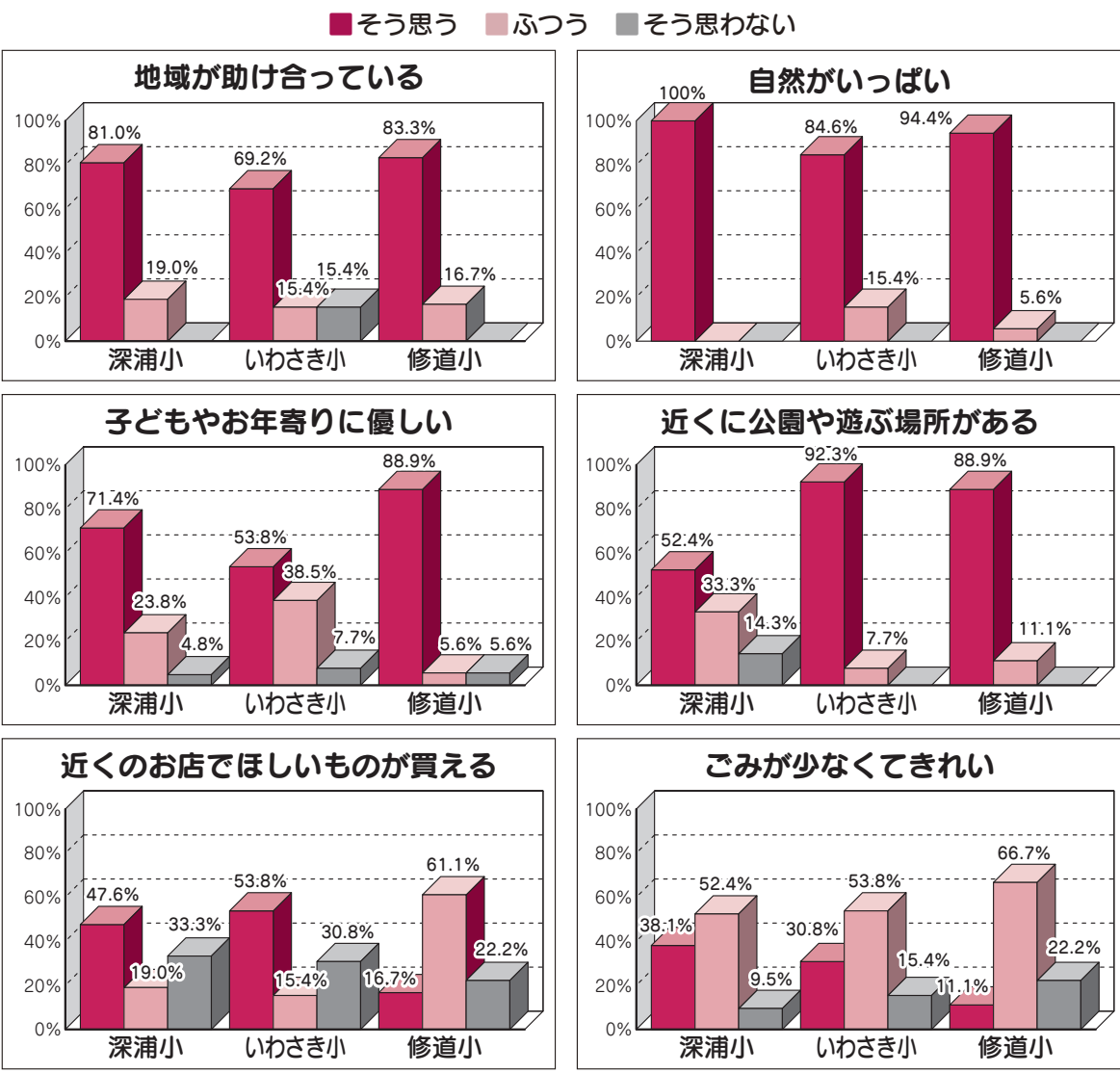
わからない理由

- ・ほかの所にいったことがない
- ・どこに住んでもいい
- ・大人になってみないとわからない
- ・ほかの町の人と遊びたい

住みたくない理由

- ・おもちゃやふくも買えない
- ・ほかの町の方が店がそろって住みやすそう
- ・ほかの地域にいききたい
- ・プロ野球選手になったら深浦をはなれる

Q2 深浦町についてどう思っていますか？



Q4 深浦の好きなところ、きらいなところについて

好きなところ、自慢できるところ

- ・日本一のダイチョウ
- ・十二湖、白神山地
- ・みんな仲がいい
- ・のんびり暮らせる町
- ・みんなで遊べる公園
- ・ちいきの人がやさしい
- ・空気がきれい
- ・イベントが多い
- ・魚がいっぱいとれる
- ・つるつるわかめ

きらいなところ、直してほしいところ

- ・公園などにゴミを捨てている
- ・雪がたくさんあること
- ・北金ヶ沢のイベントを増やしてほしい
- ・店が少ない（ゲームセンターやおもちゃ）
- ・海がよれていて
- ・通学路を通る車のスピードを制限
- ・たまにいじめがある
- ・道路がせまい
- ・近くに公園がない

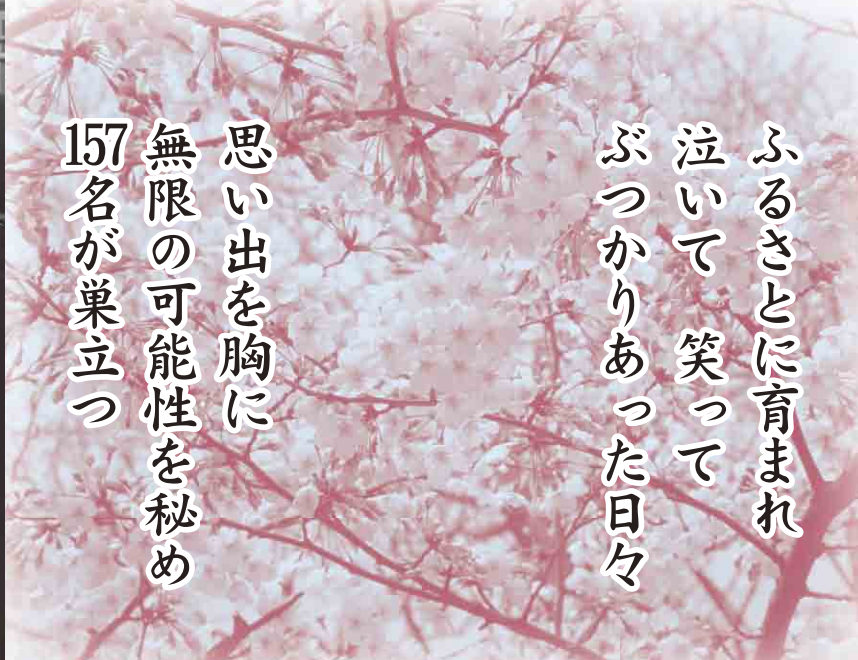
家まわりのサガくること、うらやましく思うこと

- ・お年寄りに優しくして人に会ったらあいさつをする
- ・みんなが通るところにゴミが落ちていたらひろう
- ・深浦の人が明るく元気になる
- ・スーパや映画館を作る
- ・イベントでたくさんの人とふれあえるようにする
- ・人のことを考えて行動する
- ・深浦のシンボルやキャラクターを作る
- ・バレーボールやピッチングをするスポーツ施設を作る
- ・自然をこわさないこと

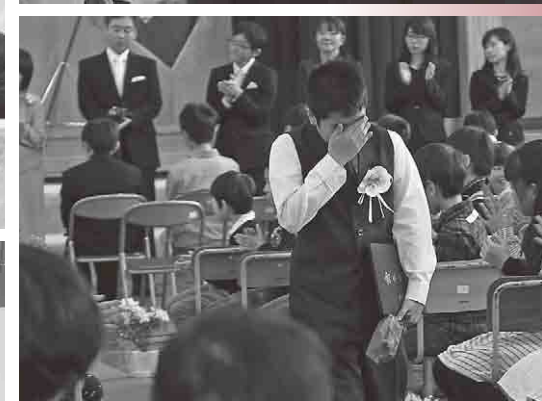
未来を担う子どもたちのために

10歳になる子どもたちの声は、いかがでしたか？4年生ともなると、しっかりした考えを持っているなど、改めて感心させられました。子どもたちの目に映る深浦町は、自然いっぱい、助け合っている町。一方で、深浦町はゴミが目立ち、なかなか欲しいものが買えない、と感じているようです。校外学習でゴミの多さを感じ、近くで買いたい物ができない不便さを、子どもたちは身を持って体験しています。これらは、町が取り組んでいる漂着ゴミや買い物弱者等の対策にも関係する内容。老若男女を問わず、町民が同じ問題を抱えていることを示しています。それでも、子どもたちの8割以上が町に住みたいと回答。白神山地、ダイチョウ、みんながやさしい等自分の考えを用紙一杯に書き、町に対する愛着が感じられました。合併10年を迎えた深浦町。未来を担う子どもたちのためにも、町では、自然豊かで活気あふれるまちづくりを進めることとしています。

graduation



思い出を胸に
無限の可能性を秘め
157名が巣立つ
ふるさとに育まれ
泣いて笑って
ぶつかりあった日々



輝く未来へ
祝 卒業

祝! 卒業おめでとう
最高の思い出を胸に
踏みだそう! 明日への一歩

graduation

深浦町役場の組織を紹介します

平成27年度の行政組織の見直しにより、企画財政課を財政課に、町づくり戦略室を総合戦略課に、町民課を町民課と福祉課に分課し、地域包括支援センターが福祉課内に設置されました。

また、それに伴い係と業務内容の再編が行われました。

行政組織と職員名簿、主な仕事については下記のとおりです

会計課 (Tel 74-4417)	税務課 (Tel 74-2114)	地域包括支援センター (Tel 74-4421)	役場 1 階	福祉課 (Tel 74-2117)	町民課 (Tel 74-2115)	観光課 (Tel 74-2112)
会計管理者 (課長兼務) 村上 譲 主幹(出納係長) 岩森 睦子 主任主査 清水谷智子 主 事 柴田 史絵 【主な仕事】 出納、決算に関すること等	課 長 岩谷 司 課長補佐 神馬 昭仁 課長補佐 中原 和洋 主 幹 柳原 晋 税務係長 福沢 久弥 収納係長 古川 秀輝 固定資産係長 紀本 進 主任主査 金沢 久史 主任主査 脇本 憲士 主 事 補 小枝佳乃子 【主な仕事】 町税、税外諸収入、地籍調査の管理に関すること等	事務長(兼務) 堀内 崇史 次 長 竹内 仁 主 幹 堀内美奈子 包括支援係長 根上 守 主任保健師 阿部 丈亮 看 護 師 工藤 恵子 【主な仕事】 介護予防事業、相談支援等に関すること等		課 長 堀内 崇史 課長補佐 菊池 浩雅 課長補佐 寺沢美千子 主幹(子育て支援係長) 兼平 正春 福祉ふれあい係長 鈴木 一輝 介護保険係長 平澤 均 国民健康保険係長 根上 義和 主 査 根上 要 主 査 熊谷 美希	課 長 小野 篤志 課長補佐 藤沢 一臣 課長補佐 中原 恒久 町民生活係長 堀内 勇人 総合窓口係長 山本 大輔 主任主査 平澤 典子 主任主査 山中 鉄夫 主 事 藤田 法子 主 事 吉田 龍司 【主な仕事】 戸籍・住民基本台帳、国民年金、環境保全に関すること等	課 長 春藤 裕 課長補佐(商工振興係長) 一ノ関浩司 観光振興係長 鈴木 治朗 主任主査 神馬 輝史 主 査 村上 公貴 主 事 三浦 羽美 主 事 渋谷 東陽 【主な仕事】 観光振興、商業振興、特産品、自然環境保全に関すること等

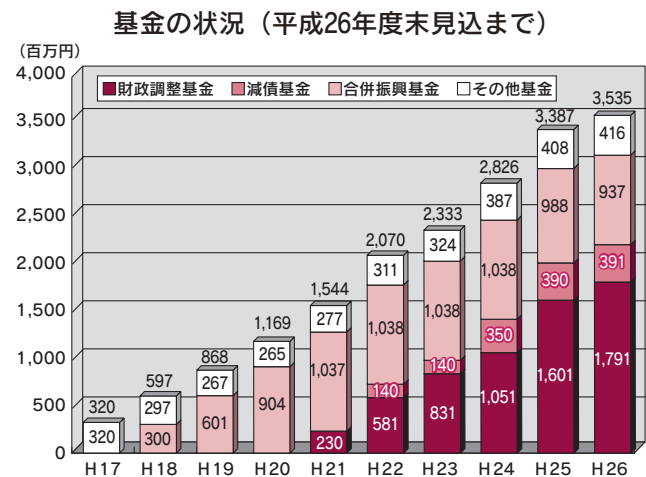
総務課 (Tel 74-2112)	財政課 (Tel 74-2113)	役場 2 階	総合戦略課 (Tel 74-2122)	建設課 (Tel 74-4413)	水道課 (Tel 74-4413)	農業委員会 (Tel 74-4420)
課 長 八木 史 課長補佐(工事検査主幹) 秦 賢一 課長補佐 黄金崎芳幸 課長補佐 熊谷 利克 行政係長 西崎 良幸 情報システム係長 西口 光洋 消防防災係長 米谷 智明 主任主査 根上真紀子 主 査 福沢 月宝	技 師 関野 直人 主 事 西崎 智人 主 事 補 福沢 海斗 主 事 補 黄金崎夏未 主 事 補 川村 栄貴 【主な仕事】 地方分権・情報公開、行政施策の総合調整、情報通信ネットワーク、消防防災に関すること等		課 長 松沢 公博 課長補佐 神林 友広 課長補佐(食産業振興係長) 山本 昭彦 企画調整係長 山崎 信行 地域政策係長 増富 勇人 主 事 佐藤 健吾 主 事 補 阿部 華子 【主な仕事】 総合計画、統計、広報広聴、食産業振興に関すること等	課 長 熊沢 誠智 課長補佐 山下 秀一 主幹(管理係長) 伊藤 光彦 主幹(土地改良係長・漁港整備係長) 堀内 博志 建設係長 岩谷 拓士 主 査 竹内 崇 主 査 竹越 貴 主 事 島川 大生 主 事 補 世永 翼 【主な仕事】 道路、河川、土地改良、漁港に関すること等	課 長 吉田 高志 課長補佐 川村 博美 課長補佐 堀内 昭一 主幹(水道係長) 森山 慎 下水道係長 大沢 幸幹 主任主査 蛭名 一裕 主任主査 吉田 慎 主 事 兼平 景一 主 事 補 黄金崎竜太 【主な仕事】 上水道、下水道、集落排水事業に関すること等	事務局長(兼務) 松沢 敬 次 長 根上 幸喜 主 査 浦谷 和敏 【主な仕事】 農地等の権利移動、調査に関すること等

地域包括ケアセンター (Tel 76-2042)	関診療所 (Tel 76-2109)	岩崎診療所 (Tel 77-3055)	大戸瀬支所 (Tel 76-2311)	出 機 先 関	深浦町公民館 (Tel 74-2031)	派遣職員	役場 3 階
所長(兼務) 鈴木 紀行 事 務 長 小山 司 参事(次長) 荻崎 修子 主 幹 小野 規子 主 幹 八木橋淑子 主任保健師 工藤 友美 健康増進係長 斉藤 徹伸 保 健 師 秋元 舞 主 事 柏倉 貴宏 保 健 師 平山 真耶 訪問看護ステーション 主任看護師 佐藤 郁代	所 長 鈴木 紀行 医 員 熊谷 紀史 事務長(兼務) 小山 司 次 長 小野 聖司 係 長 野呂 友彦 主任看護師 向井 久美 主任看護師 斉藤 恵子 看 護 師 小島多希子 准看護師 藤田 清子	所長(兼務) 鈴木 紀行 医員(兼務) 熊谷 紀史 次長(兼務) 小野 聖司 係長(兼務) 野呂 友彦 主任看護師(兼務) 斉藤 恵子 准看護師(兼務) 藤田 清子	支所長 八木橋兼喜 支所長補佐 岩谷 強 総合窓口係長 岩谷 博之 岩崎支所 (Tel 77-2111) 支所長 秋元 勇 支所長補佐 松橋 将昭 総合窓口係長 菅原 航		館 長 菊池 隆志 主 幹 奥村 幸樹 歴史民俗資料館・美術館 (Tel 74-3882) 館 長 山本 淳 主任主査 奥村賀津子 ふかうら文学館 (Tel 84-1070) 館長(兼務) 山本 淳 館長補佐 木村 明人	西海岸衛生処理組合 米谷 定 青森県 一戸 卓磨 つがる西北五広域連合 兼平 光将	教育委員会教育課 (Tel 74-4419) 課 長 黒滝 秀晴 課長補佐 西崎 公慶 学務係長 長谷川 賢 社会教育係長 吉田 一仁 主任主査 伊東 信 主任主査 笹森 公人 主 査 八木橋心一 主 事 補 小山 祐輔 主 事 補 世永 智花 【主な仕事】 学校の管理運営、社会教育に関すること等
							議会事務局 (Tel 74-4418) 事務局長 藤島 幹夫 主 幹 吉田 緑 【主な仕事】 町議会の開閉会に関すること等

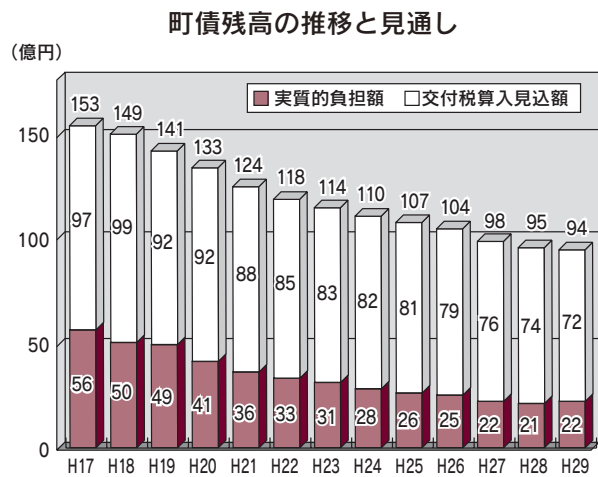
深 浦 町 役 場 〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2

代表電話 74-2111
F A X 74-4415

◆一般会計の基金(貯金)と町債(借金)の残高状況

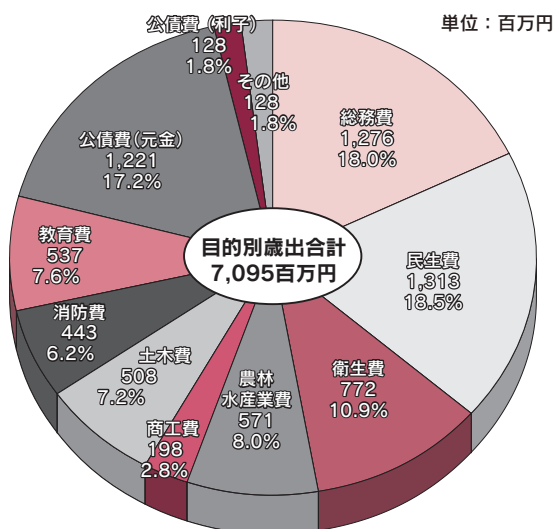


一般会計の基金は平成26年度末で約35億円となる見込みです。そのうち平成20年度まで枯渇状況にあった財政調整基金は約17億9千万円、減債基金は約3億9千万円となる見込みです。



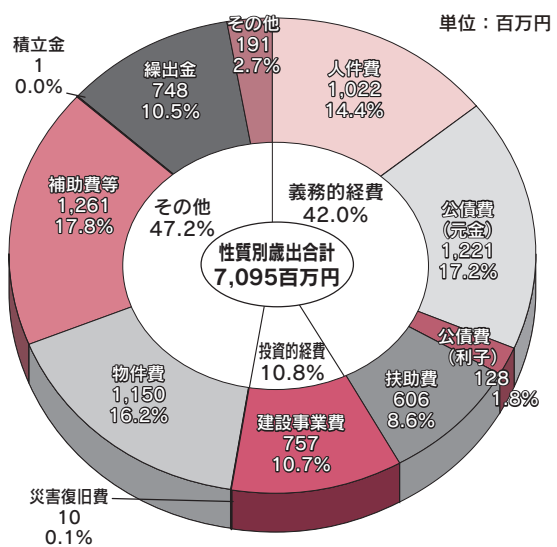
町債の発行抑制により今後も減少する見込みです。また、交付税算入見込額を除いた実質的負担額は平成26年度末で約25億円の見込みであり、残高全体の約24%となっています。

◆一般会計の概要 ～目的別歳出～



用語解説	
総務費	庁舎管理、戸籍業務、選挙業務などの通常必要とされる経費
民生費	社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉などの福祉全般の経費
衛生費	予防接種、健康診査、ごみ処理などを行うための経費
農林水産業費	農業、林業、水産業のための経費
商工費	商工業振興、観光振興のための経費
土木費	町道、河川、公園などの整備や維持管理のための経費
消防費	消防、防災のための経費
教育費	小学校、中学校、公民館などの整備、管理運営のための経費
公債費	町が借入れた借金の返済のための経費

◆一般会計の概要 ～性質別歳出～



用語解説	
人件費	議員の報酬、職員の給料などの経費
公債費	町が借入れた借金の返済のための経費
扶助費	高齢者、児童、障害者などを援助するための経費
建設事業費	農道、町道、学校などの公共施設を建設するための経費
災害復旧費	異常気象などにより被害を受けた公共施設などを修復するための経費
物件費	施設維持管理のための電気料、委託料や一般事務のためのコピー代などの経費
補助費等	一部事務組合への負担金や各種団体への補助金などの経費
積立金	町が特定の事業を行うための基金などに積立て（貯金）をするための経費
繰出金	国民健康保険の医療給付、介護保険のサービス給付、上下水道の維持管理などのために一般会計が負担する経費
義務的経費	町の負担が義務付けられている経費で、人件費、公債費、扶助費がこれにあたります
投資的経費	道路や学校などの公共施設の整備など、社会資本として将来に残るものの整備経費

平成27年度当初予算の概要をお知らせします

一般会計当初予算70億9,500万円

平成27年度の当初予算が3月町議会定例会で成立しましたので、その概要と特徴をご紹介します。一般会計の歳入歳出予算は70億9,500万円で、前年度比0.1%の減となっています。一部事務組合負担金や公債費が減少したものの、携帯電話設備の整備や再生可能エネルギー推進事業などを実施するための予算増により、前年度とほぼ同額の予算となりました。

町は、この3月に第二次総合計画を策定し、新たな町づくりを進めることとなりますが、借金の返済がまだ多額であることなど、依然として厳しい財政状況にあることを念頭に置き、引き続き行財政改革を推進するとともに、限られた財源を有効に活用し、地域産業及び経済の活性化、地域福祉の充実など、町民の皆さんの安全・安心な暮らしに向けた取り組みを推進してまいります。

◆当初予算総括表

(単位：千円、%)

会 計	平成27年度	平成26年度	伸率
一 般 会 計	7,095,000	7,105,000	▲ 0.1
国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	1,838,400	1,675,500	9.7
国民健康保険事業特別会計（直診勘定）	186,900	176,400	6.0
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	112,100	122,400	▲ 8.4
介 護 保 険 特 別 会 計	1,406,600	1,369,600	2.7
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 特 別 会 計	13,500	17,700	▲ 23.7
下 水 道 事 業 特 別 会 計	460,900	434,800	6.0
財 産 区 特 別 会 計	600	500	20.0
合 計	11,114,000	10,901,900	1.9

水道事業会計	収益的収入	480,394	477,967	0.5
	収益的支出	477,198	482,621	▲ 1.1
	資本的収入	174,761	112,000	56.0
	資本的支出	350,975	299,722	17.1

用語解説

一般会計

教育や福祉、土木や消防など町の基本的な仕事をするための会計で、皆さんから納付していただく町税、国からの地方交付税や補助金などが主な財源です。

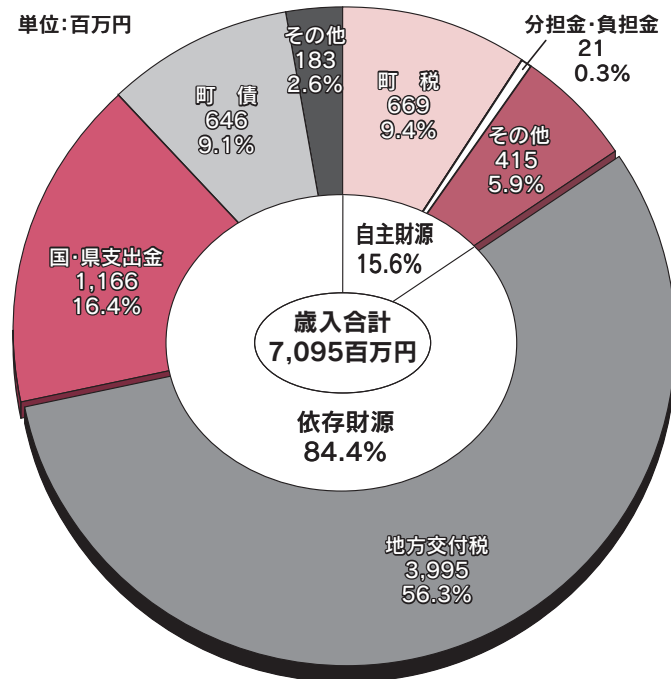
特別会計

一般会計と区別して特定の事業を行うための予算で、保険料や使用料などの特定の収入でまかなわれ、「国民健康保険事業」や「下水道事業」などがあります。

水道事業会計

地方公営企業法を適用しており、企業会計方式をとっています。

◆一般会計の概要 ～歳入～



用語解説

町 税

町が徴収している町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など

分担金・負担金

町が特定の事業を行う場合に、その経費の全部又は一部を徴収したもの

地方交付税

国の税金（所得税、法人税など）の一部が町に配分されるもの

国県支出金

町が特定の事業を行うために、国や県から交付されるもの

町 債

町が事業を行うための資金として長期で借入れる借金のこと

自主財源

町税や基金繰入金などの町が独自に調達できる財源のこと

依存財源

地方交付税や国・県支出金などの国・県により割り当てられたりする財源のこと

トッパシーズンへ向け準備万端

深浦町の観光は、5月から11月までがピーク。
多くの観光客が訪れる期間を伸ばし、観光収入を増やそうと、
様々な取り組みが行われています。
平成27年度のスタートにあたり、その一部を紹介します。

チーム深浦 2年連続受賞！

3月8日、広島県竹原市での食による観光まちづくり推進協議会の全国総会で、今年度の優秀チームが発表され、マグステ丼を提供するチーム深浦こと深浦マグロ料理推進協議会（西崎朋会長）が、昨年度の大賞（MVT）に引き続き準MVTを受賞、事務局長の鈴木マグロー氏が、最も活躍した人に送られるMVPを受賞しました。

これは、食による観光まちづくりを掲げる全国の38団体55グルメから選出されたもの。食数や露出が落ちてく2年目のジンクスを破り、マグロ料理グランプリ開催や「ザ・深浦マグロカレー」の発売、FMBの活躍などが評価されました。

3月10日に受賞報告で訪れた西崎会長は「食による観光まちづくりが進んでいる。地域活性化をさらに進めたい」と今後の抱負を述べ、鈴木事務局長は「一番頑張ったのは料理人の皆さん。今回の受賞は、深浦の地域力が評価されたこと」と、チーム深浦の活動を称えました。

今や全国の目標となったチーム深浦。料理人の試行錯誤によるマグステ丼の新しいタレが完成し、さらに10月には全国の団体が集まる食による観光まちづくりフォーラムの深浦開催も決定しており、3年目の更なる飛躍に向けて期待が高まっています。



吉田町長へ受賞報告する西崎会長(中央)と鈴木事務局長(左)

深浦じゃらんvol.2完成！

観光客の深浦での行動の手助けになればと、平成23年度に製作した「深浦じゃらん」。東日本初のご当地じゃらんとして注目を集め、初版の1万部から3年間で3万部増刷するなど、各方面で好評を得ています。

このほど、食による観光まちづくりをさらに進めようと、深浦の「食」を前面に打ち出した「深浦じゃらんvol.2」が完成し、4月から配布が始まっています。

深浦じゃらんvol.2は、町を4つのエリアに分け、観光スポットはもちろん町内のグルメが一目で分かる内容。観光客はもちろん町民の皆さんも楽しめる内容となっています。この機会に、新たな深浦の食を探しに、出かけてみませんか？



深浦町観光公式サイトがオープン！

深浦町の観光、文化、グルメ、人、イベント情報などのほか、季節の風景といった旬の情報コンテンツを提供するポータルサイトがオープンしました。

深浦ってどこ？ FUKADOKO <http://www.fukadoko.jp>

世界遺産と
マダロのまち
「深浦」



肩こり・腰痛・筋肉のほぐし他

カイロプラクティック施術（全身） ￥3,000
お試し15分（骨盤調整） ￥1,000
フェイシャルケアコース ￥5,000

〈健康グッズを取り扱っています〉ご相談ください！
布団、枕、骨盤保護パンツ、健康補助食品（サプリ）、化粧品・・・etc
出張施術致します！
カイロプラクティック院 らっきー
深浦町大字風合瀬字大磯135(2階) 上晴山バス停隣
【問合せ】080-6042-7173(山下)/不定休

平成27年度当初予算の主な事業

総務費

つがる西北五広域連立病院運営事業	事業費 53,044千円
連立病院(5医療機関)の運営負担金	
各地区街灯LED化事業	事業費 22,510千円
各地区街灯のLED化(平成26年度～平成28年度)	
携帯電話等エリア整備事業	事業費 48,549千円
携帯電話のエリア拡大(追良瀬松原地区)	
町村合併10周年記念事業費	事業費 23,000千円
町村合併10周年を記念した事業を実施	
再生可能エネルギー等導入推進事業	事業費 72,500千円
太陽光発電パネル及び蓄電池を整備(深浦町民体育館敷地内)	
緊急避難路整備事業	事業費 45,000千円
緊急避難路を整備(追良瀬塩見崎地区、大間越地区)	

民生費

臨時福祉給付金支給事業	事業費 29,543千円
町民税が課税されていない方々へ一人あたり6,000円を支給	
高齢者の見守りサービス事業	事業費 2,500千円
民間業者を活用し、70歳以上の1人暮らし高齢者の安否確認を行う	
子育て世帯臨時特例給付金支給事業	事業費 3,565千円
児童手当を支給されている方へ、児童一人につき3,000円を支給	
児童手当支給事業	事業費 80,360千円
0歳～3歳未満の幼児には月15,000円、3歳～小学生の児童には月10,000円、(ただし第3子以降の児童には月15,000円)中学生に対し月10,000円を支給(所得制限を超える場合は一律月5,000円)	

衛生費

子ども医療給付事業	事業費 12,809千円
小学生までの子どもにかかる医療費の自己負担分を全額補助	
合併処理浄化槽設置事業	事業費 15,435千円
合併処理浄化槽設置費用の助成(7人槽1基あたり441千円を助成)	
健康増進事業	事業費 25,677千円
各種健康診査の実施(受診者負担金は無料)	

農林水産業費

水稲再生産助成事業	事業費 13,300千円
米価の大幅な下落に伴う稲作農家への支援	
有害鳥獣駆除対策事業	事業費 19,019千円
猟友会への駆除委託や会員の育成確保などの有害鳥獣対策経費(鳥獣被害対策実施隊員4名体制)	
西海岸広域農道整備事業(負担金)事業費 40,200千円	
西海岸広域農道整備に対する県への負担金(負担率10.05%)	
黒崎地区農地整備事業(負担金)総事業費 98,000千円 H27事業費 25,375千円	
効率的な農業経営のための農地の区画整理事業に対する県への負担金(負担率17.5%)(事業期間 平成25年度～平成29年度)	
林道築樺沢宮崎線開設事業	総事業費 303,991千円 H27事業費 69,900千円
林道築樺沢宮崎線の開設利用区域71ha、計画延長2,200m(事業期間 平成26年度～平成30年度)	
県管理漁港機能保全・強化事業(負担金)事業費 27,700千円	
北金ヶ沢漁港及び岩崎漁港の機能保全・強化事業に対する県への負担金(負担率10%)	
町管理漁港機能保全事業	事業費 50,000千円
舩作漁港、轟木漁港、風合瀬漁港の機能保全計画の策定	

商工費

観光産業振興事業	事業費 26,987千円
観光PRポスター製作、ふかうらヤットセ開催、西海岸二町(深浦町、鰺ヶ沢町)による観光振興事業など	

土木費

住宅リフォーム推進事業	事業費 12,000千円
耐震補強やバリアフリー改修などの住宅リフォームを支援(1件あたり最大30万円)	
柳田踏切改良事業	事業費 20,250千円
柳田踏切の改良(遮断機・警報機の設置など)	
町道側溝等整備事業	事業費 12,179千円
町道の側溝整備などを実施(整備計画延長800m)	
町道北金ヶ沢17号線橋梁架替事業	総事業費 231,200千円 H27事業費 90,500千円
関地区小童子橋の架け替えを実施(事業期間 平成25年度～平成27年度)	

土木費

町道関17号線道路改良事業	総事業費 60,000千円 H27事業費 30,000千円
西海岸広域農道に連結する町道の改良を実施(事業期間 平成26年度～平成27年度)	
道路ストック事業	事業費 29,000千円
町が管理する橋りょうを点検し、長寿命化修繕計画を策定	
雪害対策事業	事業費 136,652千円
冬期間の除雪経費及びロータリー除雪車の購入経費	

消防費

高規格救急自動車購入事業(負担金)事業費 46,846千円	
深浦消防署の救急自動車を高規格救急自動車に更新	
消防屯所整備事業	事業費 13,891千円
風合瀬地区消防屯所の新築	

教育費

スクールバス購入事業	事業費 15,154千円
いわさき小学校(沢辺線)及び深浦中学校(広戸・追良瀬線)のスクールバスを購入	
小中学校体育施設整備事業	事業費 36,717千円
各小中学校体育館の天井材や照明などの落下防止補強	
ふれあいと創造の館改修事業	事業費 35,300千円
老朽化した外装、屋根、金属製建具などを改修	
学校給食事業	事業費 72,911千円
町内の各小中学校における、学校給食のための経費	

その他(特別会計)

診療所運営事業	事業費 184,253千円
関診療所及び岩崎診療所の運営経費(医師2人体制により運営)(うち新診療所整備設計費 20,885千円)	
轟木・追良瀬地区簡易水道基幹改良事業	事業費 150,620千円
轟木・追良瀬地区の簡易水道基幹改良事業実施(浄水場電気計装設備、取水ポンプ設備など)	
北金ヶ沢地区漁業集落排水施設整備事業	事業費 301,619千円
北金ヶ沢地区の排水施設整備を実施(浄化センター整備、排水管布設)	

農業委員会選挙11人が無投票当選

任期満了に伴う深浦町農業委員会選挙（定数11名）が3月3日に告示され、立候補した11人が無投票で当選しました。

また、組合から3名、議会から2名の推薦を受け、新たに農業委員会が組織されました。

17名の農業委員は、次のとおりです。

深浦町農業委員会選挙当選者

加藤 義 克（横 磯）現	佐藤 一 正（横 磯）元	（津軽広域農業共済組合理事）
松 沢 忠 男（3 区）元	坂 本 正 人（舩 作）現	坂 崎 昭 市（塩見崎）現
兼 平 寛（田野沢）現		（明道土地改良区理事）
堀 内 竹 一（岩崎上）新		
長 坂 俊 成（舩 作）現		
佐 藤 寛 統（晴 山）現	組合推薦	議会推薦
西 巻 賢 悦（正 久）現	西 崎 哲 彦（舩 作）現	工 藤 正 和（広 戸）現
佐 藤 正 治（岩崎下）現	（つがるにしきた農業協同組合理事）	新 岡 一 樹（風合瀬）新
岩 谷 敬一郎（岩 坂）現	柏 倉 悟（3 区）現	



当選証書を受け取る堀内竹一さん



一丸となって衛生管理を進めます！

安全な県産食品の製造施設として認証

このほど、㈱ふかうら開発深浦工場が、A-HACCP（青森県食品衛生自主管理認証制度）の認証を受けました。

食料基地として注目されている青森県にあって、食の安全・安心の確保は大きな課題。A-HACCPは、事業者の衛生管理の推進を評価し、食品の安全性確保の国際的基準であるHACCPの普及、促進を目指しています。

今回の認証を契機に、同社では安全・安心な「つつるわかめ」の更なる生産普及を図ることとしています。



成長したワカメを収穫

締めくくりはワカメの収穫

平成26度のマリンキッズ活動を締めくくる体験学習が、北金ヶ沢地区で行われました。

参加者は、11月に種糸付け体験を行ったワカメを収穫。海中からロープを引き上げると、長さ1mほどに成長したワカメが姿を現し、子どもたちは大きな歓声を上げていました。

1年間のマリンキッズ活動で、子どもたちは深浦の海の素晴らしさを認識した様子。海を通じて自然を感じ、工夫して行動することを学んだ子どもたちの更なる成長が期待されます。

まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

好き嫌いなく100歳を迎える

鰯ヶ沢病院で療養している木村みわさん（柳田）が、100歳の誕生日を迎えました。

木村さんは、1915年（大正4年）旧森田村生まれ。1933年（昭和8年）に結婚し、子ども5人と孫13人、ひ孫12人、玄孫4人に恵まれました。

親族の方によると、最近では耳が遠くなってきたものの、長生きの秘訣は「好き嫌いなく何でも食べ、話好きなこと」と語り、顕彰状を受け取った木村さんは「ありがとうございます」と、笑顔を見せていました。



100歳を迎えた木村みわさん



表彰状を受け取る兼平委員長

適正な選挙執行に貢献

昨年12月に行われた衆議院議員総選挙において、適正な選挙事務と明るい選挙の推進へ尽力したとして、町選挙管理委員会の兼平愛助委員長（田野沢）が、総務大臣表彰を受賞しました。

兼平委員長は、平成12年10月から現在まで選挙管理委員長に従事。この間、各種選挙で適正な管理執行を指導するとともに、前述の衆議院議員総選挙においても、県内上位の投票率を保ったことの功績が認められ、今回の受賞に結びついたものです。

熱戦！アタックNo.1

2月から3月にかけて、バレーボール愛好者による町体育協会長杯争奪ナイターバレーボール大会が、町民体育館で開催されました。

同大会には、町内各地から7チームが参加。和気あいあいとした雰囲気の中、参加者は好レシーブや打点の高いアタックなど確かな技術を披露し、心地よい汗を流しました。

なお、大会結果は次のとおり。

優 勝：けんていーず 準優勝：脇川排球倶楽部
第3位：ライオット警備



優勝したけんていーず

大切な御縁をいただいたお客様に ～ありがとう～と言われる仕事を心掛けています。

ご用命は 任せて安心の

厚生労働省認定
1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

電話(74)4536 FAX:74-4546

従業員 募集中

家族葬から一般葬・社葬まで
ご予算に応じた御葬儀を
提案・施工いたします。

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車！
「一般貨物自動車運送事業（霊柩）第497号」
365日・24時間受け付けております。

スロープカー運行再開！

春を迎え、ウェスパ橋山は
全館フルオープン！
スロープカーもいよいよ
運行再開しました！

ウェスパ
WeSpa橋山 20th Anniversary
ウェスパ橋山は2015.4月で20周年を迎えます。

ウェスパ橋山 ☎0173-75-2261(代) www.wespa.jp

ラーメン101 営業時間延長！

4月から営業時間を
延長して17時まで
営業中！

☎0173-75-2161 営業時間11:00～17:00(毎週火曜定休)

癒しの宿でおもてなし

3月30日、森林セラピー基地の新たな魅力となる癒しの宿認定式が行われ、町内7施設に認定証が授与されました。

今回認定された施設では、地元の食材をできるだけ使い、食事・香り・癒しの演出で安らぎの空間と時間を提供。認定証を受け取った森山荘の田口彰さんは「新しい客層をつかむようおもてなししていきたい」と、語りました。

なお、認定団体は、次のとおり。

ウェスパ椿山
アオーネ白神十二湖
深浦観光ホテル
森山荘

和風ペンション美洋館
民宿汐ヶ島
ペンションおもしえ



吉田町長から認定書を受け取る



健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月のドクター

佐藤 充 先生
医療法人佑生会
佐藤内科小児科医院・理事長



椎間板？脱腸？いえいえ、 食道裂孔ヘルニア

昨年逆流性食道炎についてのお話がありましたが、そこに出てきた食道裂孔ヘルニア、あまり聞きなれない言葉ですが実はよくあるのです。

食道は胸とおなかの境の横隔膜にある食道裂孔に固定され胃につながります。ヘルニアには、この固定が緩んでそのまま全体的にずれていく滑脱型と、固定はそのまま裂孔が広がっていくことによって胃が胸の方に入り込んでいく傍食道型があります。原因としては、体質的にその部分の組織が弱いほかに、肥満や仕事の影響でおなかの圧が高くなることや、さらに骨粗鬆症などにより腰が曲がることによって裂孔の部分が広がっていくことなどが挙げられます。滑脱型が進行すると胃から食道への胃酸の逆流がひどくなり、さらには夜間の咳などの呼吸器症状や咽喉頭症状が出現してくることもあります。

す。逆流性食道炎の治療にはプロトンポンプ阻害薬という薬がよく使われますが、食道裂孔ヘルニアの場合これが効きにくいことがあります。胃酸の逆流による症状だと思われていたものが、実はヘルニアそのものの症状だった場合です。そうするとやはり内視鏡検査で逆流性食道炎の有無を確認していくことも必要になるでしょう。

滑脱型、傍食道型ともに根治するには手術が必要ですが、よほどの進行例でない限り実際的ではありません。自分でできる対応策としては食べ過ぎないこと、食後すぐに横にならないことなどが挙げられますが、ここはヘルニアにならないよう腹圧をあまりかけない工夫、肥満の予防、骨粗鬆症の予防などを心掛けましょう。肥満、骨粗鬆症、食道、ヒトの体はいろいろな所で繋がりを持っているのです。

この社会あなたの税がいきている

西北五税務関係団体協議会は、税知識の正しい理解と普及、納税道義の高揚を目的として、右記の団体で構成されています。

西北五税務関係団体協議会

申告所得税及び復興特別所得税の口座振替日は4月20日（月）、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告の口座振替日は4月23日（木）です！ 事務局（五所川原商工会議所内） 0173-35-2121（寺山）

・五所川原商工会議所
・西・つがる商工会連絡協議会
・北五地城商工会ブロック会
・東北税理士会五所川原支部
・五所川原税務署管内
・青色申告会連合会
・公益社団法人
五所川原法人会
・五所川原税会
・五所川原税務署管内
・農家青色申告会連合会

すこやが 5月からの新しいお医者さん

5月から関診療所に新しく常勤医が赴任されることになり、これまで深浦町の医療を支えてきた熊谷医師が4月末で退職されます。

医師が入れ替わり、常勤医1名体制は変わりませんが、代診医の協力を得ながら、新体制で地域に根ざした信頼される医療を提供します。

◆常勤医の紹介

◎鈴木 紀行 (66歳)

・専門科目：内科・麻酔科（ペインクリニック診療）

※ペインクリニックとは…

腰痛や膝関節痛などに対して、神経ブロックによる治療を行うものです。

・出身等：東京都出身。秋田市に自宅があり、深浦町には単身赴任です。

・主な経歴：北秋田市公立米内沢病院長
豊和会札幌病院長（札幌市）
清陽会すこやか医院長（千葉県船橋市）

・趣味：読書・映画鑑賞・料理

・その他：南極観測隊に参加し、越冬経験があります。寒さと雪は大好きです。



◆代診医の紹介

◎田村 瑞穂 (78歳)

・出身：弘前市

・専門科目：泌尿器科

・役職：田村泌尿器科医院 院長
青森県医師会 副会長
弘前市医師会 会長 等

・代診日程：岩崎診療所にて毎週金曜日

・その他：昨年7月から関診療所で代診医として活躍。医療を通じて住民に信頼されている医師です。

◎石木 基夫 (58歳)

・出身：青森市

・専門科目：内科・整形外科

・役職：医療法人 蛭慈会 理事長
石木医院 院長

・代診日程：関診療所にて毎週金曜日

・その他：今年1月から関診療所で代診医として活躍。地域医療の経験豊富な医師です。

◎椿坂 英樹 (61歳)

・出身：能代市

・専門科目：内科・脳神経外科

・役職：つばきざかクリニック 院長

・代診日程：岩崎診療所にて毎週月曜日・水曜日
ただし、水曜日は午後のみ



◆5月からの診療日程

◎関診療所

受付時間	月	火	水	木	金
8:30～11:00	診察：鈴木	診察：鈴木	診察：鈴木	診察：鈴木	診察：石木
13:30～15:30	休診	診察：鈴木	診察：鈴木	休診	診察：石木

◎岩崎診療所

受付時間	月	火	水	木	金
8:30～11:00	診察：椿坂	休診	休診	休診	診察：田村
13:30～15:30	診察：椿坂		診察：椿坂		診察：田村

※岩崎診療所の金曜日の受付時間は15:00まで

□問合せ先：関診療所 TEL/76-2109



深校だより

平成26年度卒業式

3月3日、卒業証書授与式が行われ、26名が学舎を巣立ちました。式では、吉田満町長より祝辞を頂きました。

また、送辞を生徒会長の小山内翔君、答辞を熊谷直樹君が務めました。答辞の中で熊谷君は、高校3年間を振り返り、お世話になったご両親や周囲の方々への感謝の思いを訥々と語り、卒業後は進学しよりいっそう学業に打ち込みたいとの決意を述べました。

今年度の卒業生の進路は、4年制大学5名（青森公立大学2名、青森中央学院大学1名、弘前学院大学1名、跡見学園女子大学1名）、短期大学3名（東北女子短期大学）、専門学校等6名（花壇自動車大学校1名、青森調理師学校1名、東北電子専門学校1名、双仁会厚生看護専門学校2名、



平成26年度卒業証書授与式

北日本医療福祉専門学校1名）、公共の訓練校1名（弘前高等技術専門学校）、就職11名（県内4名県外7名）です。各々のさらなる活躍を祈ります。

平成27年度入試合格者21名

3月10日、19日の両日、平成27年度県立高等学校入学選抜が行われ、21名が合格しました。合格発表の日には、発表の瞬間を待っていた生徒が集まり、結果を見て明るい笑顔を浮かべていました。

教職員一同、力を合わせ一人ひとりの成長をお手伝いしたいと考えています。新入生のみならず、合格した日の喜びを忘れずに頑張ってください。

4・5月の行事予定

- 4月14日(火) PTA・後援会・協賛会役員会
- 4月15日(水) 部活動組織会
- 4月21日(火) PTA・後援会・協賛会総会
- 4月23日(木) 生徒総会、耳鼻科検診
- 5月13日(水) 交通安全教室



太宰の宿
ふかうら文学館

今月の一冊

和の心を伝える言葉、話してみませんか？

『日本の大和言葉を美しく話す』

このコーナーでは、太宰の宿ふかうら文学館が薦める書籍を紹介いたします。

高橋こうじ／著 東邦出版／発行

日本の言葉には、大きくわけて漢語、外来語、そして生粋の日本語である大和言葉の三つがあります。

本書は、漢語や外来語に押され、使われることが少なくなった大和言葉の魅力を、正しい意味や使い方と共に書き記したものです。

大和言葉とは、例えば「山（やま）」のように、漢字の読みで言えば訓読みで発音されるものであり、その一音一音には、先祖たちの感性が投影された美しい響きが宿っている」と著者は述べます。

大和言葉とは、例えば「山（やま）」のように、漢字の読みで言えば訓読みで発音されるものであり、その一音一音には、先祖たちの感性が投影された美しい響きが宿っている」と著者は述べます。



戸籍の窓

2月21日～3月20日までの戸籍届出



お誕生おめでとう

島川 保喜（舞聖）	戸作
小田桐 煌起（祥美子）	12区
吉田 樹（綾徹乃夫）	広戸



おぐやみ申し上げます

佐藤 博司（74歳）	6区
伊藤 せつ（89歳）	崎の町
秋元 秀吉（75歳）	塩見崎
大船 セツ（83歳）	晴山
岩谷 良治（59歳）	岩坂
岩谷 やゑ（90歳）	岩坂
佐々木 誠吉（77歳）	沢辺
秋元 健三（84歳）	沢辺

編集後記

ここ数年は、学校の卒業式に取材で出かけることが多くなりました。

毎年のことながら、児童生徒は立派な態度で式に臨み、夢や希望に満ちた姿を見ると、こっちも頑張ろうという気がしてきます。

卒業と言えば、今月号をもって広報担当を卒業することになりました。

先日、読み返してみた初めての広報。編集後記で書いた「広報作りに答えはない」という考えは今も変わりませんが「編集後記が楽しみ」「いい写真だね」という言葉、取材にご協力頂いた方々には、感謝しかありません。

来月からは、新しい担当者に変わります。今後も取材へのご協力のほどよろしくお願いします。



深浦町の人口と世帯

《3月末現在》（）内は前月比

男	4,286人	(-23)
女	4,791人	(-39)
計	9,077人	(-62)
世帯数	3,874世帯	(-8)

深浦町の総面積 488.86km²



「大すきなどうぶつたち」

銀杏保育園のなかよしたち



(上段左から)

いがらし	り	く ん
		(5さい)
ほりうち	り	い ん
		(6さい)
あらい	じゅん	ん
		(5さい)

(下段左から)

こがわ	あ	ゆ ん
		(5さい)
くどう	しりゅう	ん
		(5さい)
まつした	る	な ん
		(5さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児たちの作品をご紹介します

深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■ 樺 ■

深浦町の鳥



■ カモメ ■

【寄附者の紹介】

〇埼玉県川越市 長坂 博明 様

ふるさと納税制度を利用したご寄附を次の方からいただきました。

ありがとうございます。



西崎 達毅 ちゃん
(父 達也さん) 横磯
(母 綾乃さん)



吉田 春輝 ちゃん
(父 朝輝さん) 轟木
(母 絵美さん)



秋穂 陽哉 ちゃん
(父 繁樹さん) 正久
(母 日喜さん)

● このコーナーでは、1歳を迎えたちびっこ達をご紹介します ●

発行／青森県深浦町 編集／総合戦略課企画調整係
☎0173-1741211(代表)